富士宮市立西小学校　グランドデザイン　2023

学校教育目標　『こころざしをもち　自ら学び　行動する子』

学校経営目標　**主体性・協働性・創造性を育み　よさを認め合う学校づくり**

国、県の教育
- 新学習指導要領
- 令和の日本型学校教育
- ﾗｰﾆﾝｸﾞｺﾝﾊﾟｽ 2030
- 有徳の人づくり

富士宮市の教育
「富士山を心に
夢をもって生きるこども」
- 継承と発展
- 縦の接続、横の連携
- 環境素材の活用

児童の実態
- ○明るく素直。認められることで力を発揮する。
- ○学級、異学年の仲間との繋がりが強い。
- ○地域との関わりの中で、多くのことを学んでいる。
- ●自分から考えて行動すること、新しい考えを生み出すことが苦手。
- ●すぐにあきらめてしまう。
- ●自分の短所を気にして、長所を受け入れられない。

Plan

○ユニバーサルデザインの視点を生かし、子供の思いに寄り添い、全職員で全校児童を育てる生徒指導・特別支援教育
○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実の中で、学びを深める授業
○思いをもって活動し、人との関わりを深め、自分のよさを生かす特別活動

付けたい資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く知識・技能
- 未知の状況にも対応できる思考・判断・表現
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性

学んだことを使う力（経験や既習を生かす）　**探して選ぶ力**（情報を選び、活用する）　**理由を付けて考える力**（根拠をもって考える）
分かりやすく伝え合う力（相手を意識して伝え合う）　**やり抜く力**（見通しをもってやり抜く）　**ふり返る力**（振り返りを生かす）

Do

まなび合う

①対話を通して深まる学びの実現
- 学びの過程を子供と共有する単元構想
- 友達を意識して、「分かろうとして聴く」「分かりやすく話す」聴く力・話す力の育成
- ゴールを意識した振り返りｼｰﾄの活用、身に付けたい力の共有

②ICT活用の充実
- 対話につながるﾀﾌﾞﾚｯﾄ端末の効果的な活用
- ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ的思考の育成
- ﾀﾌﾞﾚｯﾄ端末を活用した個に応じた自学自習

③授業につながる家庭学習
- 基礎基本の定着と自分で選ぶ自主学習
- 授業の活性化につながる予習、復習（家庭学習を組み込んだ単元構想）

④進んで読書をする子を育てる読書活動
- 朝読書、週末読書の充実
- 「お薦め100選」を活用した質の向上
- 読み聞かせ（お話広場・Tの日）
- 情報ｾﾝﾀｰとしての学校図書館の活用

⑤「知りたい・学びたい」思いを大切にした西の里学習
- 教科横断的な学びのためのｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ
- リアルとデジタルの効果的な組合せ
- 次の学びに生かす振り返り

みがき合う

①よりよい関係をつくる学級づくり
- 互いのよさを認め合い、自分のよさを受け入ることができる活動の継続（よいこと見付け・生活学習ｶｰﾄﾞでの振り返り等）
- 相手も自分も大切にする自己表現力を身に付ける「友トレ」（人間関係ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）
- 一人一人が活躍できる活動の工夫（係・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ・学級ﾁｬﾚﾝｼﾞ等）

②自分たちの思いを形にする特別活動
- 異学年との仲を深め、ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟとﾊﾟｰﾄﾅｰｼｯﾌﾟを育む縦割り団活動
- 自分たちの思いを生かし、全校を巻き込んで活動する児童会・委員会
- 生活や行事に目標をもって臨み、自分のよさや成長に気付くｷｬﾘｱﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ

③自分を見つめる道徳教育
- 自分ごととして考える授業の工夫
- ﾜｰｸｼｰﾄ・道徳ﾌｧｲﾙ・道徳ｺｰﾅｰの活用
- 「徳（talk）の日」の家庭との連携
- 学年だより、道徳だよりでの発信

きたえ合う

①危機管理対応力の向上
- 自分の健康に関心をもち、感染症対策等を意識した生活の習慣化
- 命を守るための知識や技能を生活に生かすＫＹＴ（危険予知ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ）
- 自他の生命の尊さを学ぶ授業（保健、道徳）
- ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝﾂｰﾙとしての情報モラルの育成
- いじめを許さない風土づくり

②よりよい学校生活のための習慣の定着
- 生活目標の学年毎の取組と振り返り
- 落ち着いて授業に臨む１分前黙想の徹底
- 「気持ちのよいあいさつ」につながるあいさつ運動
- 時間いっぱい一生懸命働く「ﾌﾟﾗｽα掃除」
- 食事の大切さを理解し、三色そろった食事を意識する食育（栄養教諭との連携）

③目標に向けた粘り強い挑戦
- 運動量を増やし、基礎的な運動能力を高める体育の授業
- 目標を設定し、自己の体力や技術を伸ばす計画的な練習（新体力ﾃｽﾄ、ﾁｬﾚﾝｼﾞﾗﾝﾆﾝｸﾞﾁｬﾚﾝｼﾞ縄跳び等）
- 記録更新を目指し、仲間と協力して練習する朝運動（体力ｱｯﾌﾟｺﾝﾃｽﾄ長縄）

Action　課題への具体的な改善

○１学期末の学校評価を生かした、２学期以降の活動の修正
→夏季休業中に２学期以降の具体的な取組を検討
○毎月の生徒指導部会・研修部会での振り返りと次への取組の提案
○分掌ごとの部会での改善策や取組の提案　○教務会・職員会議・打合せでの共通理解

Check　成果と課題の検証

・学校評価　・教職員の自己評価　・学年毎の生活目標の振り返り（朝礼で確認）　・生徒指導部会 PDCA　・研修の振り返り
・学校評議員　・地域協力者からの意見

	目標	1学期
楽しい学び合いと分かる授業	95	
授業を生かした家庭学習	90	
地域の方との学習は楽しい	95	

	目標	1学期
自分のよいところが分かる	80	
自分で進んで取り組める活動がある	90	
自分の生活や生き方を考える道徳	90	

	目標	1学期
自分がとるべき行動が分かる	95	
あいさつやきまりを生かす	90	
めあてに向かってやり抜く	90	

家　庭

■学校と家庭との情報共有・協力
- 学校・学年だより、HP、配信ﾒｰﾙ、・連絡帳、電話等
- 授業参観　・運動会　・活動公開　・個人面談　・懇談会
- 学校評価　・授業や見学のサポートボランティア

■家庭生活の習慣づくり
- 家庭学習の習慣化　(低)30分(中)45分(高)60分
- 授業と結びついた家庭学習　・週末読書　・ﾒﾃﾞｨｱｺﾝﾄﾛｰﾙﾃﾞｰ

■家庭と連携した道徳の推進
- 徳(talk)の日…年８回　・道徳だより（年３回）
- 学年だより道徳コーナー　・道徳授業参観（９月）

■ＰＴＡ活動　・総会　・理事会　・各専門部

地　域

■地域の人々から学ぶ
- ふるさと学習支援の会（米作り、野菜作り、昔の遊び、、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ等）
- お話広場　・消防団　・くらりか（東京工業大学OB会）

■地域とのかかわり
- 登下校の見守り隊　・生活科探検、社会科見学への協力
- 地域防災訓練　・地域の行事　活動公開
- 学習後のお礼の手紙　・感謝する活動（６年生の３学期）

■三中校区の連携
- 小中連絡会　・小中合同研修　・参加型授業参観
- 小学校６年生とつながる会　・生徒指導連絡会

◎学校評議員会　◎防災連絡会議　◎卒業生一日先生　◎職業講話